

ごあいさつ



薬王寺住職
大法正悟

東光寺様と御法縁を戴き、早いもので約十二年が過ぎようとしています。私は、山梨県南アルプス市に在ります薬王寺、住職の大法正悟と申します。東光寺様と同じ薬師如来様が本尊のお寺です。

私が永平寺に安居（修行）中、第七十八世貫首、宮崎亦保禅師様が居られました。禅師様のお言葉に「自然は立派やね、私は日記を付けておるけれども、何月何日に花が咲いた……毎年殆ど違わない規則正しい。そういうのが法であり、大自然だ……誰に褒められるという事も思わんし……時が来たならばちゃんと花が咲き、そして黙って、褒められても褒められなくても、すべき事をして黙って去っていく。そういうのが、実行であり、教えであり、真理だ。」とお教え下さいました。

本尊薬師如来様は現在そして未来を導いて下さる仏さまです。日々の生活をおさなりにせず、今を大事に生きてまいりましょう。東光寺様との御法縁に感謝し、檀信徒皆様のご多幸をお祈り申しあげます。

合掌

3月10日は 春の金毘羅山大祭

●護摩供養〈金比羅堂〉

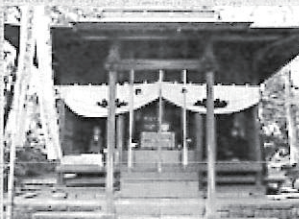
①午前10時～ ②午前11時～ ③午後2時～

●馬頭琴の演奏(30分)〈東光寺 本堂〉

～モンゴルの調べ～ ①午前10時30分～ ②午後1時～

●南永井獅子連・露店〈東光寺 境内〉

◆家内安全・交通安全など、護摩祈禱は随時受付中です。◆



※平成27年の様子です。来年は馬頭琴の演奏は、別の催し物になります。

編集後記

三月十日は金毘羅大祭となっております。皆様ぜひご参詣ください。

また一年が経ちました。皆さんの一年間はどんな一年間でしたか。「生きるとは？」「限られた時間を過す事だ」と言った方がいました。どのよう生きるかは、人それぞれです。亡き御先祖様を思い出し、自分の生き方を考えるのもお盆です。御先祖様をしのび、その遺徳に少しでも近づかれたらと思います。お読みいただきありがとうございます。

